



**2**  
**2013**

**主題 (2012/2013)**

**国際会長** Be the light of the world      Share your blessings in love  
「世を照らす光となろう」      「恵みを愛もて分かち合おう」

**アジア会長** Years bring wisdom      Action vitalize life with strength  
「歳月はY'Sをワイズ(賢者)にする」      「行動が活力を呼び覚ます」

**西日本区理事** Let Y'smen Light Shine before Others In the club,in the community in the world  
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」

**中西部長** Let's nurture Y's dynamic spirit!  
「ワイズの活力を育てよう」

**大阪クラブ会長** Let's spread the Y's spirit  
「広げよう ワイズメンのこころ意気」

会 長	北 村 知 三
直前会長	牟 大 盛
副 会 長	清 水 汎
	脇 本 博
	森 嶋 弘 明
	豊 島 正 利
書 記	牟 大 盛
会 計	尾 和 信 孝
プリテン	松 原 伸 幸
連絡主事	田 尻 忠 邦

**【今月の聖句】**

「もしわたしが今日あなたたちに命じる戒めに、あなたたちがひたすら聞き従い、あなたたちの神、主を愛し、心を尽くし、魂を尽くして仕えるならば、わたしは、その季節季節に、あなたたちの土地に、秋の雨と春の雨を降らせる。あなたには穀物、新しいぶどう酒、オリーブ油の収穫がある。わたしはまた、あなたの家畜のために野に草を生えさせる。あなたは食べて満足する。」 旧約聖書 申命記 11章 13節～15節

**【2月例会プログラム】(TOF・CS・FF強調月間)**

とき：2013年2月12日(火) 18:15～20:15  
 ところ：大阪土佐堀YMCA 9階

司会 清水 民夫  
 北村 知三会長

1. 開会の鐘
2. クラブソング
3. ゲスト・メネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」斉唱・晩餐(TOF・サンドウィッチ)
6. スピーチ 藤原正巳さん(大阪センテニアルクラブ)  
 テーマ: 「華僑ビジネスの秘密」
7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
8. インフォメーション
9. YMCAニュース
10. 閉会の鐘



於 大阪クラブ新年会

受 付: 石橋・北村・脇本

**【第2例会のご案内】**

とき：2013年2月19日(火) 19:00～20:30  
 ところ：大阪土佐堀YMCA 6階 601号室(変更になることがありますので、ご注意ください。)

今月の誕生日：清水民夫（４）窪田正道（１２）能勢嘉則（２７）

メネットさんお誕生日：松原敏美（１５）

ご結婚記念日：該当者なし

## 【聖句に寄せて】

宇野 義男

わずかな気候の変化が各地に大雨や干ばつをもたらし、人間はこれに対してほとんど何もなす術を持たない。・・・此の点では、科学が進んだと言われる現代も、古代とあまり変化していないのではないのでしょうか。確かに気象衛星は、台風の動きを上空からは手に取るようにわかる形で知らせてくれますが、台風自体はそんなことと関わりなく、自分の進路に従って移動して行きます。

台風や大雨は、新幹線を止め、自動車をごみ屑のように押し流してしまいます。こうして便利になったはずの私たちの生活機能を、たちまちのうちに停止させてしまいます。最近も高度に技術化された社会が、そのような自然の猛威に対して意外にもろいという一面を見せつけられました。

今日の技術化された世俗的な世界にあっては、神が雨を降らしたり降らせなかったり、風を吹かせたり、吹かせなかったりした、いわゆる自然界の総元締のような働きをするというような観念は正に観念であって馬鹿馬鹿しいと感じる人が多いかもしれません。すべては科学的に説明されるのであって、因果律の法則に介入し、これを破るような超越的実在は認められないと言います。

この主張には一理あります。しかし、他方、災害が起こるごとに天災か人災かが争われ、人災によるとされる場合の多いことも確かです。それは主に対策の不十分さをつくための議論になりますが、他方で、私たちは自分たちの対策や人間のすることに対する過信がありはしないかと改めて問い直されているのではないのでしょうか。

## 【CSよりお願い】

1月20日（日）年賀ハガキの当選番号の発表があり、4等（お年玉切手シート）は下2桁（29）（70）が当選番号となりました。

当選された方は郵便局で切手に換えて、封筒に入れ、枚数と名前を書いて2月例会にお持ち寄り下さい。なお、近年当選数が少ないので、募金を同封して提出して頂ければ幸いです。

## 【中西部地域環境主査の思いと提案】

中西部地域奉仕・環境主査 脇本 博

日頃ワイズメンズ運動についてのご理解と多大なご奉仕をいただいております。

2月はTOF（Time of fast）、CS（Community service）、FF（Family fast）の強調月間です。

地域環境事業としては他にロールバックマラリア、東日本大震災復興支援などの事業があります。あなたの善意が命を救います。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

中西部のメンバー数ですが、年々着実に減少しつつあります。原因はワイズメンズ運動が魅力のないものであるというわけではありません。私たち自身の世間に対する広報が足りないような気がします。ワイズメンズクラブはユネスコから認定された国際的社会奉仕団体です。このことをもっとアピールし、EMCにつなげて行ければと思います。

お年玉切手ですが、職場の同僚、友人、知人に是非寄付してくれるようお願いしたらどうでしょうか？ワイズメンズメンズクラブの紹介になりますし、毎年御願ひしていれば知らない人も一度ゆっくりワイズの話聞いてやろうかというふうになるのではないかと思います。毎年しつこくやってみてはいかがでしょう？ワイズの広報とEMCとCSの三つの成果がでできます。

ワイズメンズクラブの各事業部制はそれなりの成果を挙げ大きな貢献をしています。中西部は、ここま

でメンバー数が減少しますと、事業部の垣根を取っ払ってすべてメンバー獲得の方策を探る時期に来ているのではないのでしょうか？CS（お年玉切手）からワイズの紹介を兼ねて頑張ってみませんか？

この2月23日（土）大阪市立いきいきエイジングセンター（南森町）で、中西部主催で「東日本大震災復興支援プログラム」としての東北の物産展があります。復興支援も年月とともに、風化しつつあります。今一度、大災害を思い起こし、当地の地場産業の発展にすこしでも役立つことができればという趣旨で中西部が主催します。中西部として事業を行うというのは画期的なことです。今まで各クラブは事業の展開に中西部の力をお借りしてきましたが、今や部としての事業を成功させるため、中西部各クラブの皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます。

ロールバックマラリア運動は単年度の事業ではなく、継続的事业です。発展途上国支援のためよろしくご協力のほど御願ひ申し上げます。

### 【1月中西部合同新年会及びクラブ新年会出席状況】

1 月 出 席 状 況		在 籍	例 会 出 席	ア メ ッ イ ブ ク	メ ネ ッ ト	ゲ ス ト	ビ ジ タ ー	出 席 率	二 献 コ 金 ニ コ
	正会員	16	6	6	5	1		75.0%	なし
	功労広義会員	2							
	合計	18	6	6	5	1			

第1例会は中西部合同新年会、第2例会はクラブ新年会を兼ねました。

中西部合同新年会として多くのゲスト、ビジターが参加されましたが、個々の御芳名記載を省略致します。

中西部合同新年会参加者：北村会長、石橋メン、脇本メンご夫婦、牟メン夫婦、村井達司メン

クラブ新年会ゲスト：川本かおるさん（大阪YMCAスタッフ）

### 【クラブ役員会兼クラブ新年会報告】報告者：書記 牟 大盛

日時：2013年1月15日（火） 18:30～21:00

場所：「徐園」

出席者：北村会長・脇本博・清水汎・石橋ルキ・田尻忠邦・五条孝次郎・松原伸幸・村井達司・能勢嘉則・  
條イサヨ・牟メン、脇本真知子メネット

協議事項

1) 2013年2月12日（第2火）例会（TOF・CS・FF強調月間）

講師：センテニアルクラブ、藤原正巳メン「華僑ビジネスの秘密」

副題（華僑・華人はなぜ異郷の地で経済的成功を収めたのか）

準備：ホワイトボード

司会：清水民夫メン 受付：石橋ルキ・北村メン、脇本メン

食事：TOFにて、@¥500円（お茶付）のサンドウィッチ

2) 2013年度3月4月度例会講師の件

3月度：講師 村井達司メン、能勢嘉則メン「私の仕事とボランティアについて」

4月度：講師：通訳士 伊田さんと万並さん「手話通訳の現状と手話基礎について」

（手話通訳士に@¥1万の謝礼を準備する）

5月度：特別例会 HH国内キャンプを中心とした準備会とする。

### 3) HH支援事業の件

2013年HH国内キャンプ(8月9・10・11日)実施推進について

: HHリーダー会から阿南キャンプの候補地の話があり、拡大委員会で協議予定。

HHキャンプリーター会のYMCAにおける活用の件

: 手話講習会の事業化のお話があるとの田尻連絡主事からの報告があった。

### 4) 東北大震災復興支援プロジェクト: 2003年2月23日(土)(開催時間: 11:00~15:00)

「いきいきエイジングセンター」で各クラブが販売ブースを設けて、震災支援事業をする。

; 大阪クラブも1ブースを持って、「焼きそば」販売の件

森嶋メンから、機材と食材のご準備の約束をいただいた。

: HHOBOGも含めたクラブ会員各位の当日ご奉仕を要請した。

ただし、当日 北村会長、脇本メンは会場案内係とのこと。

### 5) 2013年11月の大阪クラブ85周年記念事業の件

内部講師による、過去・現在・未来の歴史を共有するシンポジウム形式の案

講師は、松原メン・田尻連絡主事・末岡総主事とする件。

: 土佐堀YMCA10F会場を使用するが、2月中に「85周年実行委員会」を立ち上げる。

聴覚障がい(HH)支援基金の残高の積み増しのFUNDを考える件

例えば: 五条メン(オリーブオイルソムリエ)から、原価でオリーブオイルを購入し、

FUND献金者に、プレゼントするなど五条メンのアイデアに期待する事とする。

### 8) その他:

次期クラブ会長の件: 次期会長と次々期中西部長候補の件

次期会長: 石橋ルキメン 次々期中西部長: 清水汎メン

12月退会の武村メンの代わりにのトラベルコーディネーターの入会の件

: 北村会長が継続して交渉を続ける。

### 9) プリテン編集の件: 松原プリテン委員長

: 松原プリテン委員長より編集方針の発表があり了承された。

## 【中西部合同新年会参加報告】

牟 大盛

1月19日午前11時30分より、大阪城を臨むKKRホテルにて、中西部新年会が開催されました。大阪クラブは、これに先立ち1月15日に新年会兼第 例会を持ちました。今回は、直前部長を輩出されました、大阪西クラブがホストクラブとしてご奉仕されました。約90名の参加者をもって、湯浅メンの司会、江見部長の開会宣言と点鐘で新年会が開催いたしました。

井上公男メンの開会祈祷と来賓紹介の後、江見部長から「東北大震災の復興支援のため、中西部が一丸となり2月23日に「わいわいまつり」をもつのを始め、いまだに復興から程遠い状況を鑑み、皆様のお祈りを求めます。」との切なる願いの挨拶がありました。

大阪YMCA末岡総主事、西日本区成瀬理事の「東北支援および、EMC強調」などのご挨拶のあと、中西部9クラブのメン・メネットが全員登壇しましての、クラブ紹介の年頭あいさつの時間となりました。

最初に我が大阪クラブ参加者全員が登壇しまして、北村会長から「昨年お二人の入会者があったこと、昨年 HHリーダー会が結成されたこと、今年、国内HHキャンプを予定していること、次期会長に石橋ルキメンが決まったこと」などを披露されたあと、残り8クラブが全員登壇されて、各クラブの現状やEMC(会員増強)の予定などを披露されました。

第 部は、新春ミニコンサートとして、テノール歌手 田中良和さん、ヴァイオリン長野昭子さん、そし

てピアノ 佐野多由子さんの演奏会です。イタリア・日本などのクラシックやカンツォーネなどを朗々と唄われしました。特に印象的なのは、テノール歌手の田中さんから「被災者を前に、いきなり唄うことができず、まず被災者の皆さんと膝を交えて被災の状況を聞いた後、やっと唄うことができました。」とのお話です。

歌を職業とされながらも、人の心の奥をはかり知られるその優しさと愛情を深く感じました。

第3部は、内田連絡主事の食前感謝と、次次期西日本区理事 松本武彦候補の乾杯により祝宴の開催です。この間に、クラブ紹介とアピールタイム、お年玉抽選会と楽しいイベントが続きました。YMCAの歌のあと、大阪西クラブの吉村会長の感謝の言葉と江見部長の閉会宣言と点鐘で無事合同新年会を終了いたしました。

なお、大阪クラブから、北村会長、石橋メン、末岡メン、脇本メンご夫婦、牟メン夫婦、村井達司メンが参加いたしました。

### 【中西部合同新年会に参加して】

石橋 ルキ

去る1月19日(土)11:30の中西部合同新年会に参加した。全出席者90名、大阪クラブは脇本夫妻、牟夫妻、末岡、北村、村井、石橋メンの8名であった。

場所はKKR大阪ホテルであったが、宴会場からは石垣越しに大阪城がくっきりと見える、すごい眺めであった。KKRの名前は最近の名前で、昔から共済会館の名で利用されていた所であるが、共済カラーを払拭して「大阪城を恋するホテル」の名称で、ウエディングや宴会に広くPRしている様である。

成瀬晃三理事は「半年が過ぎたが、これはホップ、ステップの時期であり。これからは大きくジャンプする時期である。お金の話で恐縮であるが、BF,TOF,CSなどの締め切りは2月15日である。同時に東北震災支援で目標とした200万円が70万円しか集まっていないので、これにも気前よく献金して欲しい、中西部では東北支援のためのイベントを2月23日にされるようであるが、となり人を忘れない、の気持ちで東北支援の気持ちは絶えず持っていて欲しい」と挨拶された。

各クラブからの新年挨拶で、北村会長は「昨年12月に2名の新会員を得て、18名で頑張っています。また、聴覚障害青少年(H・H)キャンプの過去の参加者有志がH・Hキャンプリーター会を立ち上げ、今夏8月のH・H国内キャンプの運営を大阪クラブとともに手伝ってくれます。今年は大阪クラブ85周年なのでワイズシンポジウムを企画、主催したいと考えております」と抱負を語られた。

第2部では田中良和さんのテノールを中心に、佐野多由子さんのピアノ、長野昭子さんのバイオリンのトリオで「ある晴れた日に」「ソラメンテウナベス(只一度だけ)」などの有名歌曲、ブラームスのハンガリア舞曲第5番のバイオリン独奏などが演奏されたが、ピアノの佐野さんとバイオリンが、すべての曲に即興で伴奏をつけて、豪華で重厚な音楽のひと時を展開された。

### 【第3回HHキャンプリーター会記録】

HHキャンプリーター会書記

勝矢 千晶

日時 H24年12月25日(火)

場所 肥後橋YMCA会館 601号室 18時半~20時45分

出席者 西村、高土、小山、勝矢

欠席者 桜木、吉田

#### 1. 京都プリンスワイズメンズクラブへキャンプの報告について

11月21日(水)京都プリンスワイズメンズクラブの例会にて、HHキャンプについての報告を行った。

メンバーは、リーダー会より西村、高土2名、キャンパー 堤さん、1名

ワイズメンズからは、田尻さん、牟さん、北村さん 3名

## 2. 大阪クラブ、茨木ワイズメンズクラブとの共同クリスマス例会

日時：12月11日（火）18時半～

場所：天満橋のキャッスルホテル

参加者：西村、高土、勝矢 3名が参加。通訳 万並さん

クリスマス例会の時に、大阪クラブの牟さんよりHHリーダー会設立についてご紹介いただき、メンバーが前に出て挨拶。紹介いただいた時、周囲からのすごい期待感を感じた。

## 3. 手話教室の開催（案）

クリスマス例会の時、茨木ワイズメンズクラブの方が手話を覚えたいと要望があった。

地元の手話サークルでは日時も合わないので、よい場所がないか？と聞かれた。

そのお話を聞いて、リーダー会主催の手話教室を開催しようと考えた。

本日、リーダー会で以下の内容を決めた。

時期：2013年4月～2012年6月（全5回）担当2名体制で行う。

第2、4木曜日に設定（4/11、4/25 5/9、5/23、6/13（6/27は予備日））

場所：肥後橋YMCA会館 19時～20時半（途中で10分ほど休憩入れる）

料金：一人あたり500円（5回分）

まず、4月～6月の3か月間やってみて、まわりの評価次第で今後どうするか決めていく。

手話教室については、田尻さん方（大阪クラブ）の意見を伺い、HHリーダー会の企画として承認されたら本格的に準備をスタート（ピラ作り）する。

## 4. 2013年の国内キャンプについて

リーダー会としては、2泊3日に出来るなら、ぜひとも阿南でキャンプしたい。

だが、阿南にするとしたら予算が六甲より高くなるのでは？

（意見）

- ・キャンパー参加人数が、少なかった場合は貸し切りバスではなく公共交通機関を利用して阿南へ向かう。
- ・リーダーの参加費もリーダー会の会費より一部補助できたらいい。

## 5. 2013年2月23日（土）

南森町にある「いきいきエイジングセンター」でワイズメンズクラブ主催

『東日本大震災復興支援イベント』大阪クラブが焼きそば屋台で参加する。

リーダー会として、参加できる方や、HHキャンプのOB・OGに呼びかけを行う。

## 6. 拡大委員会とHHリーダー会のミーティングについて

リーダー会の都合としては、1月15日（火）

### 【第13回聴覚障がい青少年支援基金委員会】

條 イサヨ

日時：2013年1月24日（木）午後7時00分～8時30分

場所：大阪YMCA会館6階601号室

出席予定者：北村知三、條イサヨ、脇本真知子、田尻忠邦（以上大阪クラブ）

西村智恵、勝矢千晶、桜木貴博（以上HHリーダー）

伊田洋子、万並由美子（手話通訳者）

配付資料：HHリーダー会会則、第3回HHキャンプリーダー会記録、マイマイ冬のキャンプチラシ

## 協 議：

### 1. HHリーダー会について

- 1) 進捗状況(12月25日リーダー会記録参照)
- 2) HHリーダー会賛助会員(協力会員)の募集について
  - ・まずは、大阪ワイズメンズクラブの2月例会で呼びかけをする。
  - ・可能ならば、会員大会の場でアピールしてHHリーダー会賛助会員を募集する。
- 3) 手話教室の開催について
  - ・2013年4月~6月(全5回)、第2、第4木曜日に設定。(4/11, 4/25, 5/23, 6/13) 6/27を予備日とする。
  - ・19時~0時30分(途中10分休憩)。担当は2名体制で行う。
  - ・場所:大阪YMCA会館、 料金:予定では、全5回で一人500円であったが、安過ぎるということで、再検討することになった。
  - ・企画立案実施はリーダー会が行う。協力依頼があれば、ワイズメンがサポートする。
  - ・担当講師のリスト、テキスト、教材の準備はリーダー会が担当する。
  - ・広報:チラシはリーダー会で作成し、大阪青年の折込チラシが可能か、その他の広報媒体も含め、田尻さんに確認してもらう。
  - ・まず、4月~6月で第1回手話講座を実施してから、その後どうするかを検討する。
- 4) マイマイ冬のキャンプへのリーダー派遣について
  - ・西村智恵さんが、甥の参加を検討している。
  - ・申込期限が過ぎているので、26日に予定されているマイマイのリーダー会の内容も含めて、田尻さんにマイマイ事務局に確認してもらう。
- 5) 国際ワイズメンズクラブ中西部主催「東日本大震災復興支援イベント」参加について
  - ・2月23日(土)午前11時~午後3時、「いきいきエイジングセンター」にて。
  - ・HHリーダー会に内容説明と参加の呼びかけをする。
- 6) その他
  - ・2月16日(土)桜橋ボウルでチャリティボウリング大会が開催される。
  - ・参加費は大阪ワイズメンズクラブが支援するので、HHリーダー会に参加してもらいたい。申込締切は、2月8日(金)。次回リーダー会で呼びかけをする。

### 2. HH国内キャンプ2013について

- 1) 日程:2013年8月9日(金)~11日(日) (六甲山YMCA仮予約済み)
- 2) 阿南国際海洋センターでの実施の可能性について(費用面の問題)
  - ・一昨年の国内キャンプ参加者2名が、今年も参加を希望しているの。リーダー会としては、阿南海洋センターでの実施の方が良いと思う。
  - ・水澤さんが主催しているグループ(聾の小学生から大学生の学習支援やキャンプを実施する団体)も協力してくれる。
  - ・田尻さんから、大阪YMCAの会員制度が変わることにより、大阪YMCAの助成金の申請手続きも変更になる可能性があるとの説明があった。前回の国内キャンプのように内部助成金をもらえるかどうかは、定かではない。
  - ・同日程で阿南海洋センターの予約状況を確認してもらう。
  - ・費用については、今後の検討課題とする。
- 3) 広報:従来の聴覚支援学校訪問、DM以外の広報手段を検討する。

4) 普通校に通う聴覚障がい生徒の掘り起こしについて

・リーダー会が中心となって、ネットワークを広げる。

### 3. その他

田尻さんが、4月から3年間日本Y M C A同盟に出向するとの報告があった。

## 【Y M C A ニュース】

### 第238回 大阪Y M C A 早天祈祷会

Y M C A を愛する人々によって共に祈る時(第3金曜日)が持たれています。

Y M C A の様々な場所で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

日 時： 2月15日(金) 7:30~8:30

奨 励： 奥村貴充さん(日本聖公会大阪教区執事)

場 所： 大阪Y M C A 会館 10階 チャペル

問合せ： 大阪Y M C A 本部事務局 総務

TEL 06(6441)0894 E-mail info@osakaymca.or.jp

### キリスト教オープンセミナー

#### 「チェルノブイリと福島」- 双方の原発でもたらされた人体への影響 -

講 師：山崎知行さん

プロフィール 和歌山県在住 内科医師 日本基督教団愛隣教会信徒(和歌山)

チェルノブイリ原発事故以降現地を3回来訪、人びとや医師と出会い、市民運動等の関わりの中で放射能問題に取り組む。2012年1月より、日本基督教団大阪教区より派遣医師として、福島県で日本基督教団東北教区と会津放射能情報センター主催の「子ども健康相談」を毎月行っている。

日 時：2013年3月4日(月) 14:30~16:30

会 場：大阪南Y M C A (Y M C A 学院高等学校)

申 込：参加費 無料/定員 60名/12/20(木)から受付開始

お電話(平日のみ)またはFAXでお申込みください。

お申込みの際にお名前と連絡先をお知らせください。

テーマに興味関心のある方はどなたでも参加できます。

大阪南Y M C A キリスト教委員会事務局 貝<sup>かい</sup>・小川

電話 06-6779-5690 FAX 06-6779-1831

## 【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. わいわいまつり(東北大震災復興支援)・・・2月23日(土) 於：いきいきエイジングセンター

2. 雛の集い(中西部メネット会有志主催の女性の集まり)・・・3月2日(土) AM11:00~(予定)

3. 第16回西日本区大会・・・6月22日(土)~23日(日) 於：名古屋能楽堂

参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

## 【会費納入のお願い】

会計 尾和 信孝

1月から後期に入りますので、会費の納入を宜しくお願い申し上げます。

1) 正会員 会費後期分 35,000円

(なお、広義会員は、会費1年分25,000円です。)



## 会費振込み口座

三菱東京UFJ銀行 谷町支店  
普通口座 1036689  
口座名義 大阪ワイズメンズクラブ会計 尾和 信孝

## 【CSより】

献品は下記住所にお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06)6631-2169

## 【編集後記】

2月はTOF(タイム・オブ・ファスト)強調月間です。クラブ例会の食事を抜きにして、その分の金額を世界の飢餓に苦しむ人々のために捧げる奉仕活動です。2月例会の食事が、サンドウィッチになっているのは、そのためです。TOFの意義を再確認ください。(編集委員:松原伸幸)